



## 参観日・救急法ありがとうございました

6月21日（金）の参観日にはお忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。今回は、担任以外の専科の先生による授業を見ていただいた学年もありました。はりきって学習している子どもたちの姿を見ていただけたことと思います。

救急法講習会では、日本赤十字社岡山県支部の方に来ていただき、胸骨圧迫（心臓マッサージ）のしかた、AEDの使い方について学びました。熱心に講習を受ける保護者の皆様の姿から、今年のプール開放を安全に実施したいという熱意が感じられました。いざというときには命を救うための行動ができるよう、心がけておきたいものです。

この後は学級懇談、地区懇談会、専門部会と盛りだくさんの内容でしたが、長時間にわたって熱心に協議していただき、ありがとうございました。



## 学びに向かい、学びを深める児童に

富原小学校では毎年2回、岡山大学の佐藤暁教授に来ていただき、研修を行っています。7月3日（水）に3・4年生の国語の研究授業がありました。今年度の研究テーマは「学びに向かい、学びを深める児童の育成」です。特に、児童同士がペアやグループの中で関わりながら力をつけていく「協同学習」の充実をめざしています。この日は3名のうち1名が欠席だったため、2人での学習でしたが、国語の教材文から考えたことを相手に伝えようとがんばっていました。これからも各学年・学級で、協力しながら学び合う活動の充実をめざして実践を重ねていきたいと思ひます。



## 富原の川は・・・

7月9日（火）に3・4年生が「水辺の学習」を行いました。真庭市の「環境出前講座」として毎年行っています。真庭市環境課の方に来ていただき、月田川に入って生き物の観察をしました。

講師の先生に上手な魚の捕り方を教えていただき、一人一人が網を使ってチャレンジ。たくさんの生き物を捕まえることができました。捕まえた生き物の中にはオヤニラミやサワガニなど、きれいな水にすむ生き物がたくさんいました。水質検査でもきれいな川であることが確認できました。豊かな富原の自然を守ることの大切さを改めて感じる機会となりました。



## 本、読んでいますか・・・？

今年度は「**全集中**」を重点の一つとしている富原小学校。月曜日の朝は、全校児童が図書室に集まって朝読書に取り組んでいます。全員が静かに黙って約20分間読書を行います。みんなで一緒に行くことによって、心地よい緊張感があり、読書にも集中することができます。

6月から「**週末家族読書**」をお願いしています。取組状況はいかがでしょう？

スマートフォンの普及によって、我々は活字を読む機会が確実に減っています。ニュースを知ったり調べ物をしたりするのもスマホで済ませたり、ちょっと時間があればゲームをしたり・・・。病院の待合室や電車・バスの中でも、ほぼ全ての人がスマホを見ている世の中です。私自身も、この時期はプロ野球やサッカーをスマホで見えています。

でも時々、テレビを消してスマホも置いて、本や新聞などを読む機会があると、意外に充実感を感じることがあります。

時には大人もメディアを離れて、子どもと一緒に本を読んでみてはいかがでしょう？

富原小学校の子どもたちは、朝読書に限らず、月1回やって来る自動車文庫「ブックるん」や、図書室の本もよく借りています。大人以上に読書の達人です。

親子一緒に読書をすれば、子どもにとっても大人にとっても、充実した時間となることでしょう。読んだ本について語り合うのも、よいふれあいになりそうです。夏休みにぜひ取り組んでみてください。



〔全校朝読書〕



〔魔法のポケット読み聞かせ〕



〔週末家族読書記録カード〕